



あじさい都市の未来の暮らし



～ 北上市の総合計画がめざす将来像と重点戦略 ～

北上市総合教育会議20201117 北上市長 高橋敏彦



目 次

- I はじめに
- II 北上市の今
- III SDGsな「あじさい都市」へ
- IV 次期総合計画と地方創生
- V あじさい都市の未来の暮らし



I はじめに

重要課題から見える成果と課題

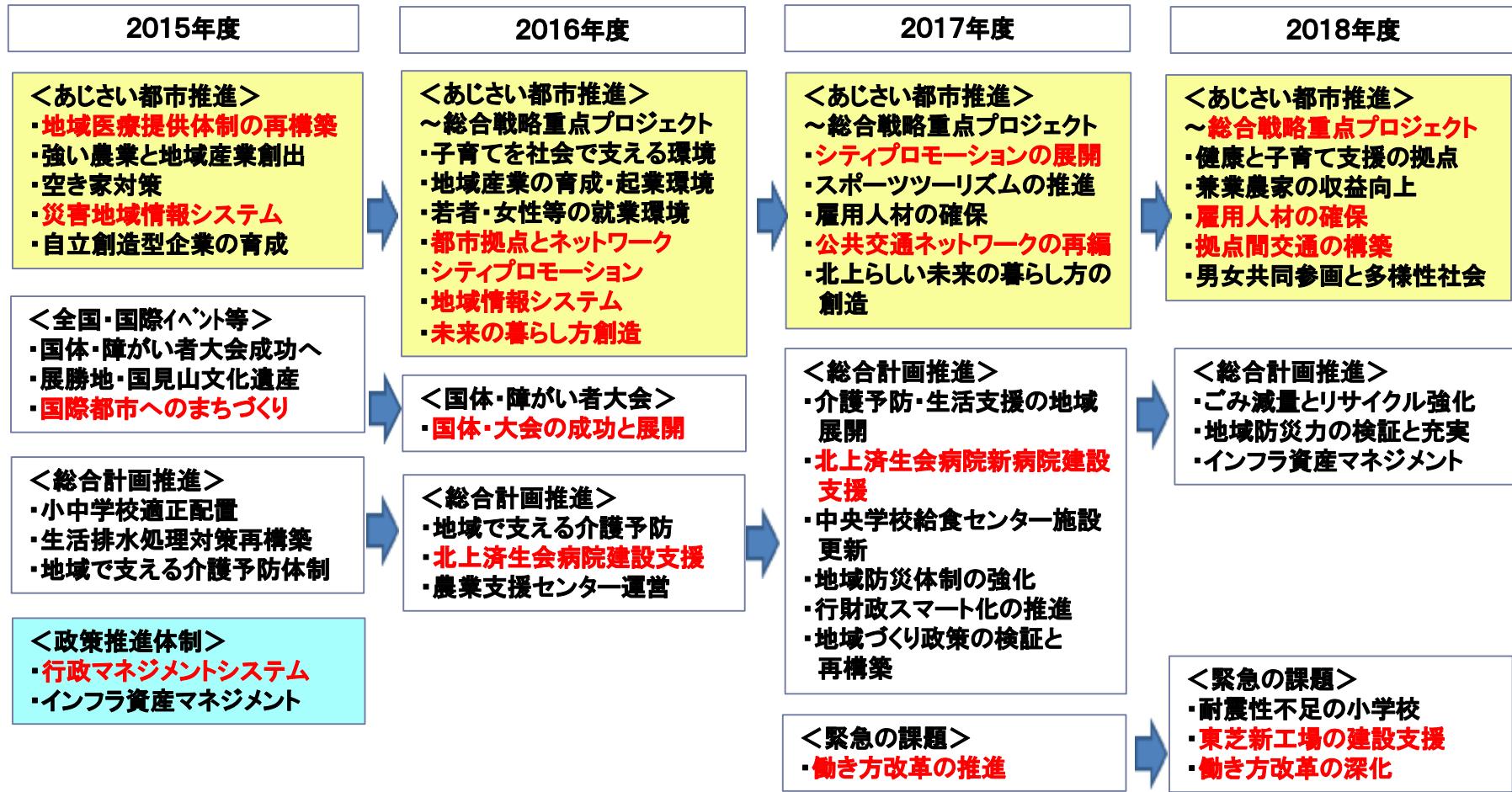


北上市の重要課題の推移





北上市の重要課題の推移



義務的経費・投資的経費の推移





北上市の重要課題の推移

2019年度

- <あじさい都市推進>
- ・健康と子育て支援の拠点
- ・農業支援体制の検証
- ・雇用人材の発掘と支援
- ・多様で豊かなライフスタイル
- ・地域拠点形成に向けた施策
- ・男女共同と多様性社会推進
- ・2021年周年事業の推進

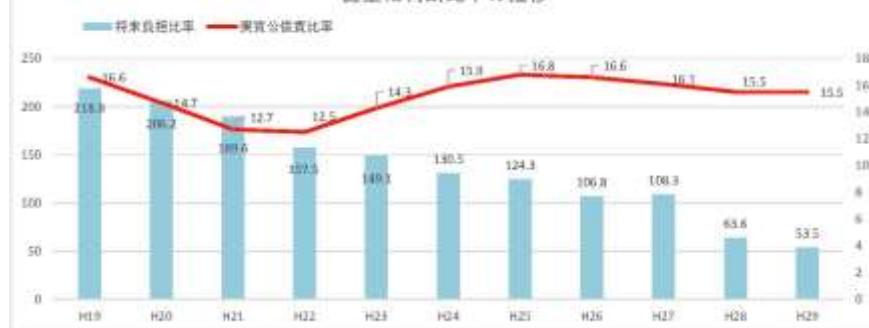
- <総合計画推進>
- ・子供の貧困対策
- ・福祉と健康マイレージ構築
- ・土地利用計画の再構築
- ・市民参画と協働の検証
- ・財政状況の情報公開

2020年度

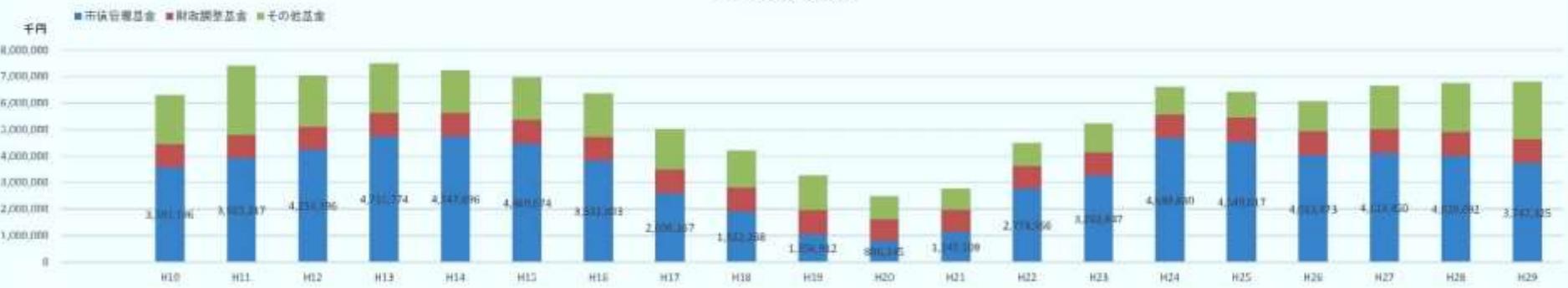
- <あじさい都市推進>
- ・農家の担い手不足の解消
- ・雇用の維持と人財の確保
- ・「ひと」目線の道路環境づくり
- ・地域拠点の形成促進

- <総合計画推進>
- ・健康福祉ポイント制度の創設
- ・ひきこもり支援施策の構築
- ・GIGAスクール構想の具現化
- ・プラスチックごみの削減
- ・防災新ハザードマップの活用
- ・公共施設の包括施設管理

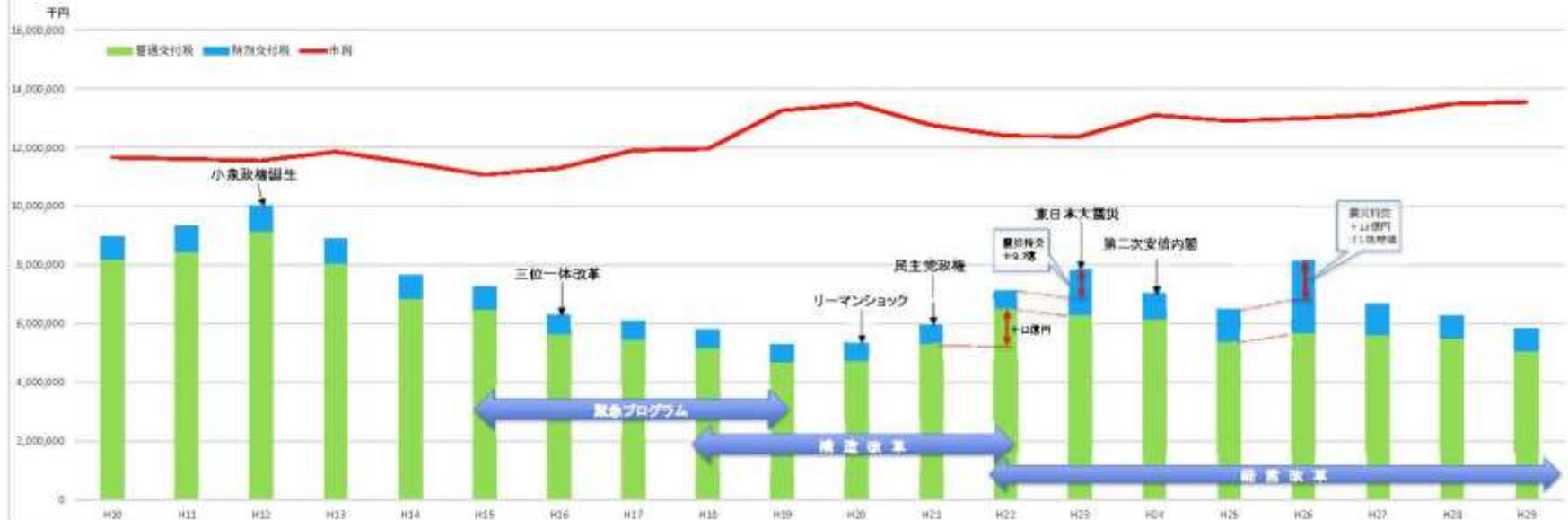
健全化判断比率の推移



基金残高の推移



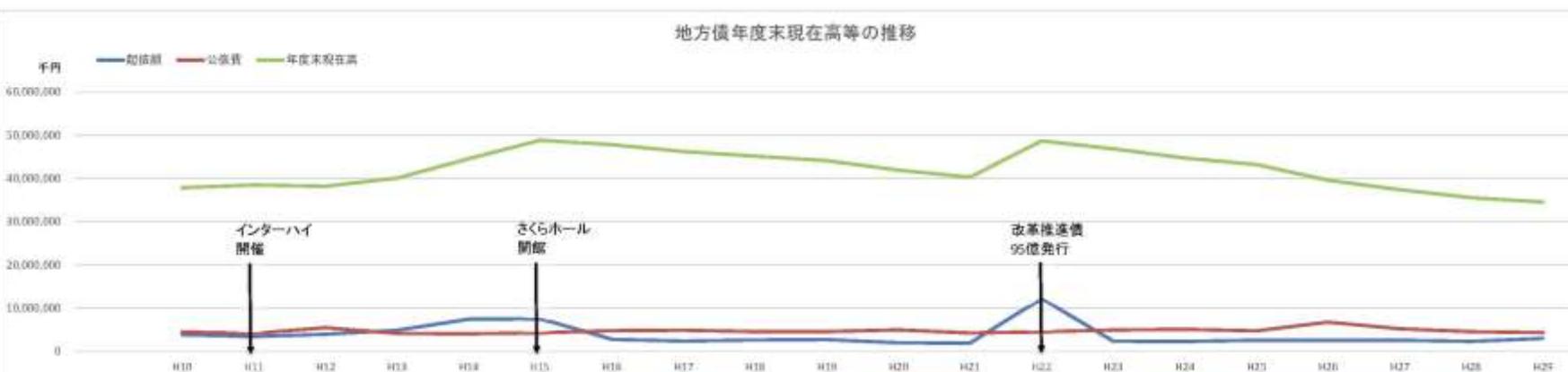
地方交付税及び市税の推移



義務的経費の推移



地方債年度末現在高の推移





Ⅱ 北上市の今

2. 1 北上市の概要

2. 2 産業振興の歴史



人口	92,298	(38)人
世帯数	38,841	(875)世帯
面積	438	Km ²
<u>公民館区</u>	16	<u>地区</u>
<u>行政区</u>	125	<u>行政区</u>

※()内は2019年同月比較



この地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、別紙掲示の物語地図2000用「地図調査」を使用したものである。
(東北管区、宇130版、第32号)



2. 1 北上市の概要 / 2020年3月末人口

歴史が育んだ北上人気質

- 伊達と南部の境、奥州街道の宿場町
- 南部藩最大の河港、川岸
- 明治23年、東北線開通
- 大正13年、北上線開通
- 西和賀の鉱山、わが国屈指の馬市
- 昭和初期、「工場誘致構想」
- 昭和14年（1938年）県内第2番目の黒沢尻工業高校を誘致／黒沢尻町は年間歳出の2倍の建設経費を負担
- 昭和29年、企業誘致のため1町6力村が合併
「北上市」誕生 ~ 工業団地を整備、企業集積が加速



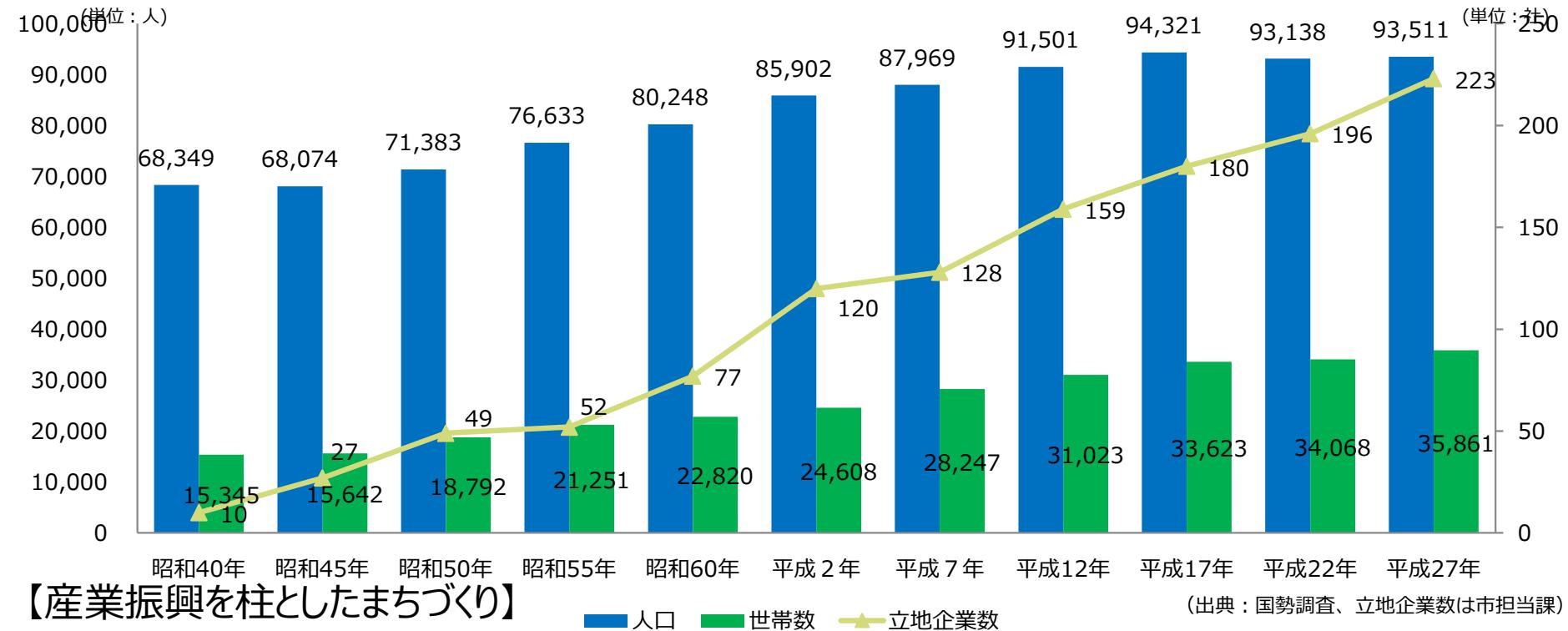
＜歴史がはぐくんだ地域資源＞

高いホスピタリティー・優秀なもののづくり人材



2. 2 産業振興の歴史／都市の原点

立地企業数と人口



企業誘致

雇用の増加

人口定着
流入増加

社会資本・教育
福祉の充実

住みやすいまち



2. 2 産業振興の歴史／企業誘致

工業団地と業務団地

操業企業数
(2018年3月末現在)

工業団地等	操業企業数
北上工業団地	29
飯豊西部中小企業団地	17
村崎野西部工業団地	9
北上機械鉄工業団地	17
和賀川東部工業団地	3
北上南部工業団地	78
後藤野工業団地	13
豊川目工業団地	12
北上流通基地	89
北上産業業務団地	29
計	296



(出典：北上市HP)

(出典：平成30年度北上市の概要)



2. 2 産業振興の歴史／産業基盤

製造品出荷額 東北トップ20

13

H28実績(確報)・H29工業統計		H29実績(確報)・H30工業統計	
1 福島県いわき市	91,438,718 →	1 福島県いわき市	95,384,144 →
2 宮城県仙台市	87,505,718 →	2 宮城県仙台市	92,243,455 →
3 福島県郡山市	71,101,044 →	3 福島県郡山市	71,013,915 →
4 福島県福島市	56,510,000 →	4 宮城県大和町	60,344,300 ↑
5 青森県八戸市	53,809,868 →	5 岩手県金ヶ崎町	57,989,892 ↑
6 岩手県金ヶ崎町	51,437,750 ↑	6 福島県福島市	57,168,750 ↓
7 山形県米沢市	46,559,597 ↓	7 山形県東根市	53,464,145 ↑
8 山形県東根市	45,117,271 →	8 青森県八戸市	53,413,505 ↓
9 宮城県大和町	42,433,278 →	9 山形県米沢市	49,596,303 ↓
10 岩手県北上市	36,430,191 →	10 岩手県北上市	38,995,634 →
11 青森県六ヶ所村	33,684,968 ↑	11 青森県弘前市	38,421,103 ↑
12 宮城県大崎市	33,488,179 ↑	12 宮城県大崎市	36,763,869 →
13 宮城県大衡村	33,292,941 →	13 山形県鶴岡市	36,547,820 ↑
14 宮城県石巻市	32,935,055 ↓	14 宮城県石巻市	34,432,633 →
15 山形県鶴岡市	30,869,503 ↑	15 宮城県大衡村	33,767,968 ↓
16 青森県弘前市	30,546,156 ↑	16 青森県六ヶ所村	32,357,735 ↓
17 福島県白河市	28,781,377 ↓	17 福島県白河市	31,518,765 →
18 秋田県秋田市	27,998,193 ↓	18 秋田県秋田市	29,146,386 →
19 岩手県奥州市	25,963,885 ↑	19 山形県酒田市	27,060,437 ↑
20 福島県本宮市	25,427,500 ↓	20 福島県相馬市	26,189,186 ↑

出典：経済産業省「工業統計調査」再編加工



2.2 産業振興の歴史／工業統計



III SDGsな「あじさい都市」へ

3. 1 「あじさい都市」とは

3. 2 三つの戦略

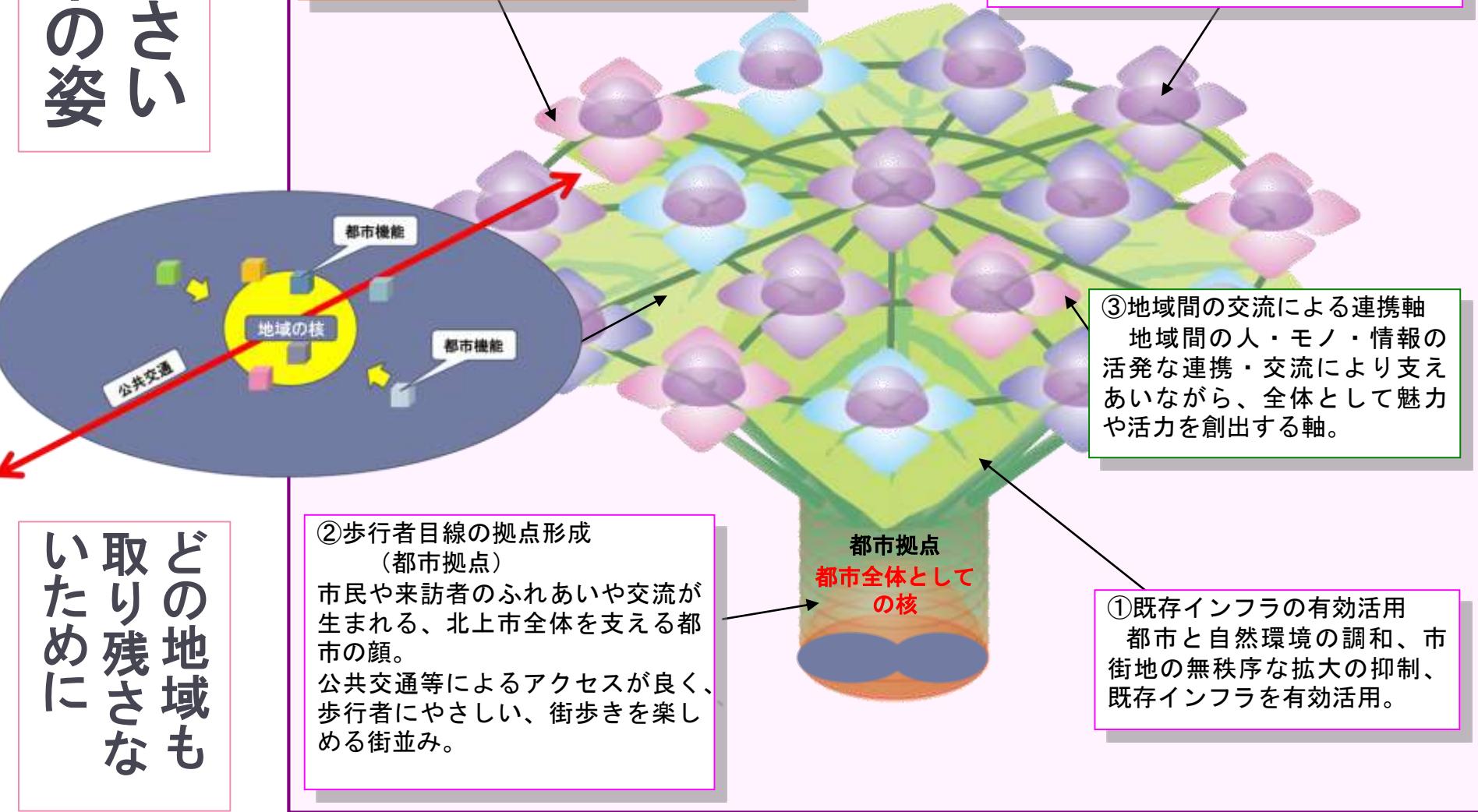
- ・拠点戦略

- ・ネットワーク戦略

- ・まち育て戦略

都市の姿 あじさい

いのために
取り残さな
どの地域も



3. 1 あじさい都市とは／人口減少時代の都市

【 あじさい都市への戦略 】

拠点戦略 : 都市拠点と地域拠点

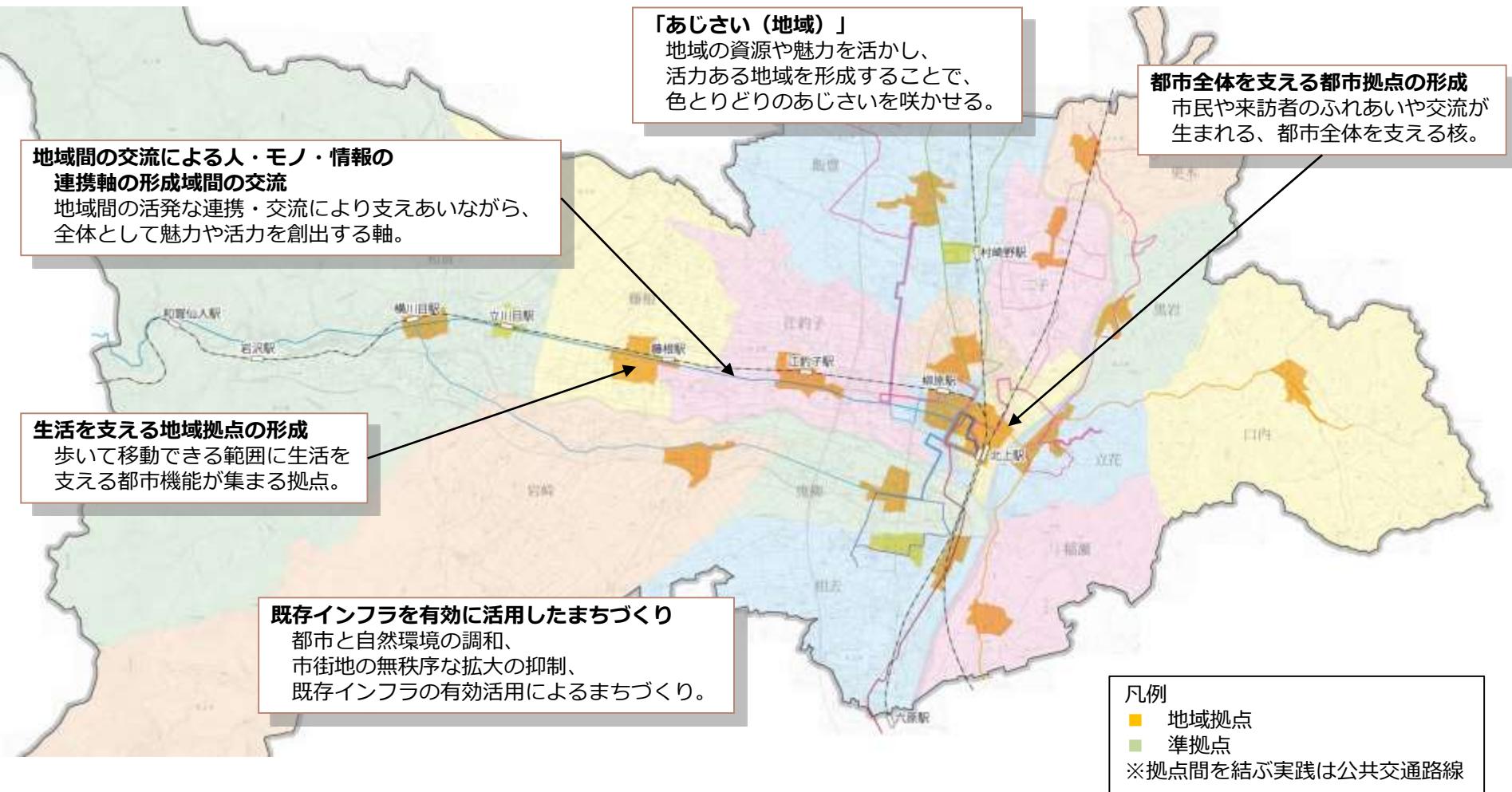
ネットワーク戦略 : 情報と公共交通

まち育て戦略 : 市民の誇り醸成



3. 2 三つの戦略

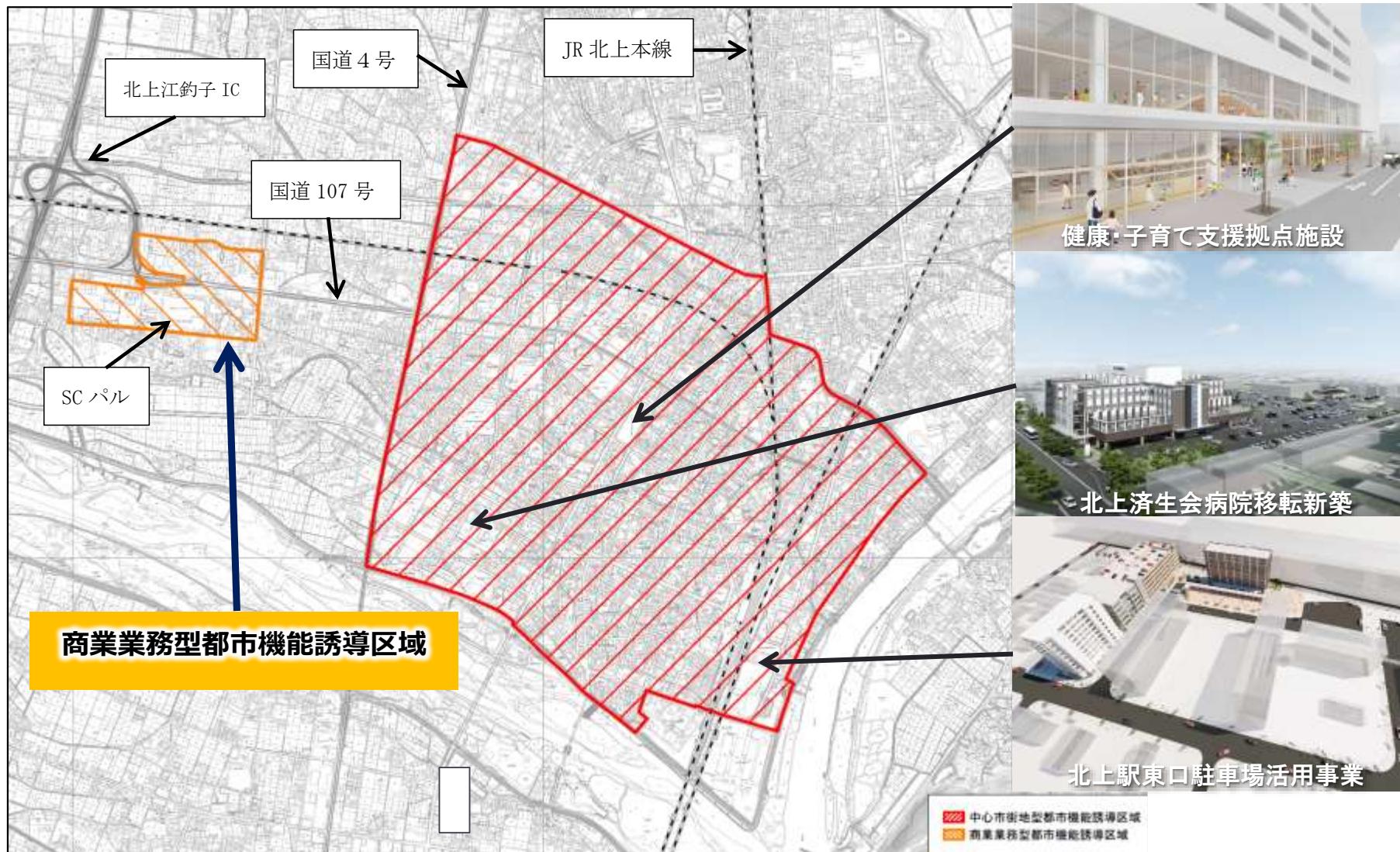
都市計画マスタープランより



地域コミュニティーごとに、歩いて移動できる範囲に生活圏を支える都市機能を集中させ、
都市全体を支える核や他地域と連携・共生していく都市のあり方。 ⇒ **多極集中連携都市**



3. 2 三つの戦略／拠 点



3. 2 三つの戦略／拠点戦略

【都市拠点と公共交通】

1. 二つの都市拠点
2. モビリティ・マネジメント

自転車活用まちづくり

3. 公共交通再構築

<拠点間交通>

鉄道＆路線バス

タクシー(デマンド等)

<地域内交通>

タクシー(乗合等)

有償運送



3. 2 三つの戦略／ネットワーク

【まち育てとは】

身近な**地域資源**を発見し、守り育てる
ことによって地域を豊かにする活動



地域への「**誇り**」が醸成される

／ 弘前大学教授 北原啓司



3. 2 三つの戦略／まち育て



IV 次期総合計画と重点戦略

4. 1 基本構想

4. 2 次期総合計画の構成

4. 3 持続可能な

まちづくり推進プロジェクト

“うきうき”“わくわく”するまち 北上

“うきうき”

子どもから大人まで、**それぞれのライフステージを楽しく過ごし、多くの市民の笑顔あふれるまち**

“わくわく”

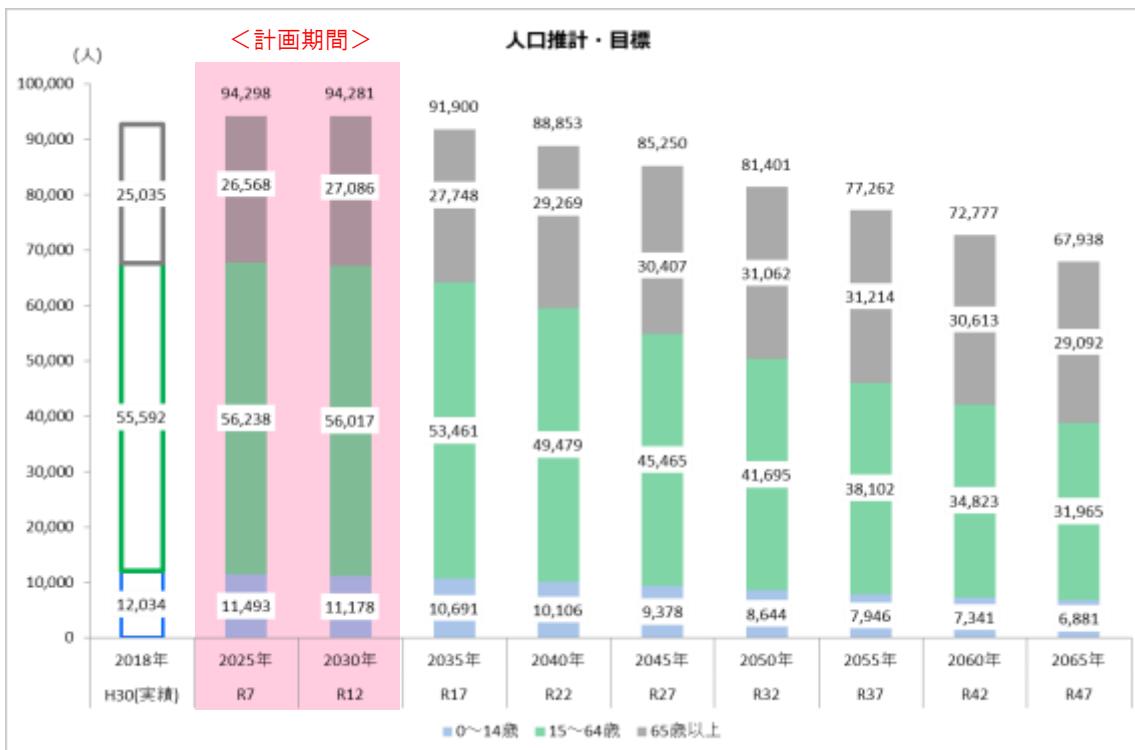
新しいことに挑戦する人や企業を応援し、「**挑戦するなら北上**」として市内外から認められるまち



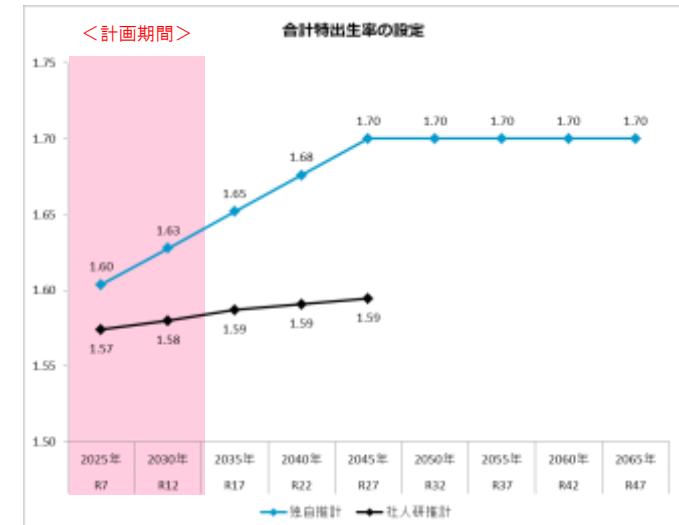
4. 1 基本構想／将来像

子育て世代の定住化政策や都市拠点と地域との連携を進め、若い世代を中心とする転入者の増加による社会増とそれに伴う出生率向上を目指す。

将来人口 94,300人 令和12(2030)年

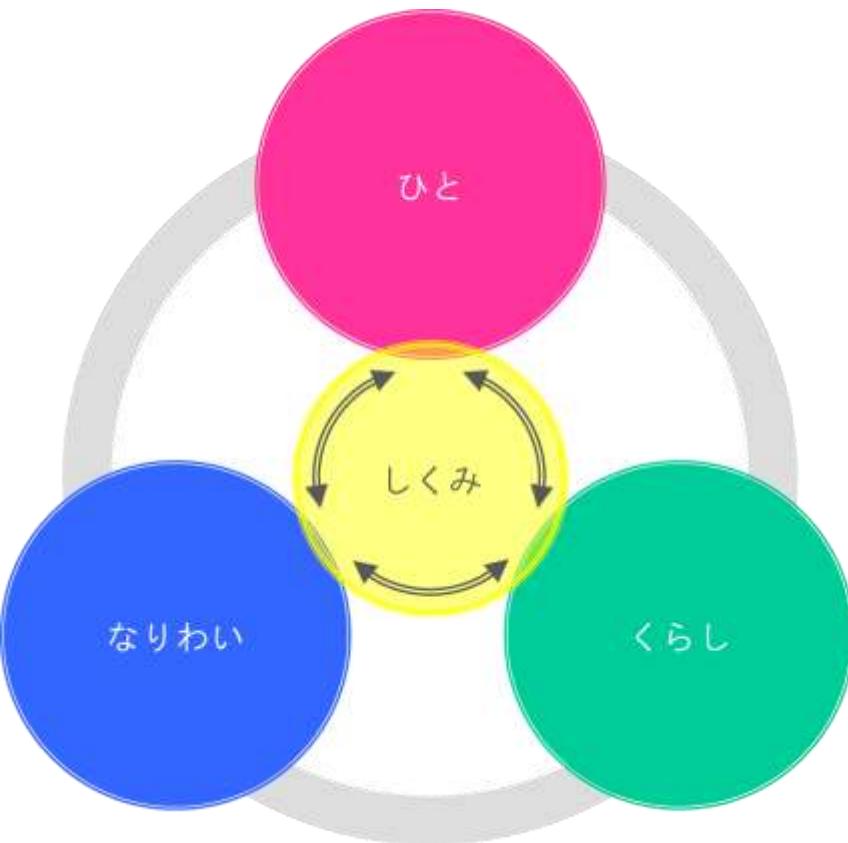


合計特殊出生率 目標値
1.63 令和12(2030)年



4. 1 基本構想／人口推計・目標

まちづくりの将来像に向けて、社会環境の変化に対応し、市内全域において質の高い政策を実現するため、関連する政策分野の連携を図るとともに、新たな行政ニーズへ柔軟に対応出来るよう、**4つの基本目標**を定める。



- 「ひと」
未来に輝く、未来を創る人づくり
- 「なりわい」
挑戦する心を原動力とした力強い地域経済の創出
- 「くらし」
生きる喜びと生涯安心のくらしをサポート
- 「しくみ」
だれもが主体的に参画する市民協働の深化、より良いまちづくりに挑戦し続ける行財政改革



4.1 基本構想／基本目標

基本構想
(10年 ※中間年度確認)

第1章 まちづくりの将来像

「うきうき」「わくわく」
するまち 北上

第2章 人口推計・目標

将来人口
94,300人
令和12年(2030)年

第3章 土地利用構想

第4章 基本目標

●「ひと」
未来に輝く、未来を創る人づくり

●「なりわい」
挑戦する心を原動力とした
力強い地域経済の創出

●「くらし」
生きる喜びと生涯安心の
くらしをサポート

●「しくみ」
誰もが主体的に参画する市民協
働の深化、より良いまちづくりに
挑戦し続ける行財政改革

目指すまちの姿

基本計画
(10年 ※中間年度確認)

基本方針

基本施策

持続可能なまちづくり推進プロジェクト

1 未来に輝く人づくり

1-1 結婚・出産・子育ての希望を叶える
1-2 子どもの健やかな成長を守る環境づくり

1 子育て寄り添いプロジェクト

2 未来を創る人づくり

2-1 変化する社会を生き抜く「知・徳・体」の育成
2-2 最適な教育環境の構築

2 学びの改革プロジェクト

3 すべての人が活躍できる
環境づくり

3-1 生涯にわたる豊かな学びの場づくり
3-2 文化・芸術・スポーツを核とした地域活性化

3 地域をつくる文化・芸術・スポーツプロジェクト

4 力強い地域経済の創出

4-1 産業の連携による相乗効果の創出
4-2 農林業の競争力強化
4-3 時代の変化に対応した工業の振興
4-4 地域資源を活かした商業・観光の振興

4 イノベーションチャレンジプロジェクト

5 多様な人材が働きやすい
環境の向上

5-1 雇用環境の整備と労働力の確保
5-2 人材育成に向けた取組の強化

5 「北上 × はたらく」プロジェクト

6 健康と安心の
地域づくりの推進

6-1 自分らしい生き方を支える健康寿命の延伸
6-2 お互いを支え合う地域づくり

6 いきいき元気ライフプロジェクト

7 良好な住環境を支える
適切な土地利用と基盤整備

7-1 都市と地域の機能強化・ネットワーク戦略の推進
7-2 市民生活を支える社会インフラの強化

7 据点形成・ネットワークプロジェクト

8 環境にやさしい、
安全・安心な暮らしの形成

8-1 防災・減災対策と安全対策の強化
8-2 循環共生による持続可能な社会の形成

8 私から始める減災プロジェクト

9 誰もが主体的に参画する
市民協働の深化

9-1 多様性が尊重される社会の形成
9-2 まちづくりで広がる市民協働の深化

9 市民が創る・まち育てプロジェクト

10 まちづくりを支える
しくみづくり

10-1 効率的・効率的な行政経営
10-2 「うきうき」「わくわく」するまち 北上の魅力発信

10 自治体のスマート化プロジェクト

まちづくりの進め方

地域計画 (10年 ※中間年度確認)

※地域づくり組織が主体的に策定する地域の将来のあり方を示すもの

各部等アクションプラン
(前後期5年 ※毎年度確認)

地域インフラ等要望

事業計画
(3年 ※毎年度見直し)

地域インフラ等整備計画(仮)

毎年度の予算編成

※総合計画外

提示

25



4. 2 総合計画の構成

1 子育て寄り添いプロジェクト

- 子育て世代の包括支援
- 保育所等待機児童の解消
- 妊娠・出産・子育ての経済的負担の軽減

2 学びの改革プロジェクト

- 確かな学力・グローバルな人材の育成
- 不登校児童生徒への対応
- 地域との連携による学校教育の推進
- 教育環境の整備

3 地域をつくる文化・芸術・スポーツプロジェクト

- 自由に誰でも学習できる環境の充実
- 文化芸術に親しむ環境づくり
- 文化財の次世代への継承
- スポーツの日常化の推進
- スポーツ環境の充実

4 イノベーションチャレンジプロジェクト

- 新技術の開発・育成や事業化
- 研究開発型（マザー型）を中心とする企業誘致の推進
- 農業の競争力強化に向けた効率的な生産体制の構築
- 適正な森林経営管理の実現に向けた施業集約化の加速
- 中心市街地・商店街の賑わいづくり
- 観光コンテンツの魅力向上

5 「北上×はたらく」プロジェクト

- 障がい者の雇用環境の整備
- 雇用人材の確保
- 農林業の担い手育成



4.3 持続可能なまちづくり推進プロジェクト

6 いきいき元気ライフプロジェクト

- 健康づくりへの支援
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施によるフレイル予防
- 認知症バリアフリーの推進

7 拠点形成・ネットワークプロジェクト

- 総合的・計画的な土地利用の推進
- 地域拠点の形成
- まちづくりと一体となった交通施策
- 地域内交通の充実

8 私から始める減災プロジェクト

- 地域防災力の強化
- 消防団の強化
- 避難支援体制の強化

9 市民が創る・まち育てプロジェクト

- 協働の定着と拡充
- まちづくりをリードする人材の育成
- 地域づくり組織のマネジメント力強化
- シビックプライドの醸成・関係人口の拡大

10 自治体のスマート化プロジェクト

- 行政サービス改革の推進
- 効率的な行政経営
- 情報通信基盤の整備
- 伝わる情報発信と多様な広聴機会の確保



4.3 持続可能なまちづくり推進プロジェクト



V あじさい都市の未来の暮らし

- 5. 1 新型コロナ流行から学ぶ**
- 5. 2 それでも大都市が良い？**
- 5. 3 先駆者たちの挑戦**
- 5. 4 未来の暮らしを地域から**

【 脆弱さを露呈した大都市圏 】

通勤 : 通勤ラッシュの危険性

外出 : 三密を招く生活拠点施設

運動 : 少なくて狭い屋外空間

遊び : 過密な遊戯施設と公園



ステイ・ホーム！ ⇔ ストレス増大



5. 1 新型コロナ流行から学ぶ

【 意外な魅力を示した地方都市 】

- 通勤 : テレワークで通勤無し
- 外出 : 広い公園と生活拠点施設
- 運動 : 多彩で安全な屋外空間
- 遊び : 自然の中でWEB呑み会も



コロナ疎開 ⇔ 地方の魅力を体感



5. 1 新型コロナ流行から学ぶ

【 あじさい都市の未来の暮らし 】

- 職住近接：兼業で懷も豊か・自由な時間
- 農ある暮らし：美味しく新鮮・安全な食文化
- 野生と共生：都市と自然を共に楽しむ
- 三世代近居：祖父母の協力で楽な子育て
- 低環境負荷：未来の環境制約を逆利用



5. 2 それでも大都市が良い？

A photograph of three cyclists riding their bicycles through a dense forest of autumn-colored maple trees. The leaves are a vibrant red-orange, creating a warm, seasonal backdrop. The cyclists are wearing professional cycling gear, including helmets and jerseys. The cyclist on the right is wearing a jersey with "BAHRAIN MERIDA" and "KONA" visible. The cyclist in the center has "Cannondale" on their jersey. The cyclist on the left has "UPBIKE" on their jersey. They are all smiling and looking towards the camera.

世界に誇れる未来の暮らしを
地域から発信しましょう



ご清聴ありがとうございました。